



19南建 第8号
平成19年4月19日

国土交通省道路局長 殿

長野県 南牧村長 殿
長野県 南牧村長 殿
長野県 南牧村長 殿

中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

先般ご依頼のありました標記の件につきまして回答いたします。

社会資本である道路は生活、産業に深く結びついているところであるが。人口の少ない県境の村にとって道は生命線であります。しかしながら道は狭く歩道の整備も少ない、生活道路と幹線道路を兼ねた 1 路線のみで災害時の通行止めは住民生活、産業振興、救急医療に多大な支障をきたす恐れが懸念されます。このような現状であることから道路特定財源は必要であり道路環境の整備は重点課題であることから下記の政策が重要である。

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・ 人口の少ない地域の道路水準の向上
- ・ 農業振興、観光振興に役立つ道路の整備
- ・ 緊急・救急輸送道路の整備
- ・ 人に優しい安全で安心して暮らせる道の実現
- ・

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・ 既存道路の維持管理の早期対応
- ・ 渋滞解消による輸送コスト削減
- ・ 地域ネットワークの構築

・その他、

道路特定財源制度を堅持し国と地方の役割分担のもと、自立ある発展を進めるための道路整備（社会資本整備）を切に望みます。